

池尻稲荷神社祭礼

平成29年9月16日(土) 池尻南神酒所、午後1時30分
分子供神輿と山車が池尻小学校 PTAの皆様の協力により地域の子供達とお父さん・お母さんが参加し、いつ雨が降ってくるかわからない天候の中、町内渡御(神輿がお出ましになる事)が行われました。今年より町内にあるティ・ホーム池尻に大勢の子供達が立ち寄り、冷たいお茶の接待を受け喉を潤すことが出来ました。利用者の方には短い時間でしたが、お祭り(お神輿)をご自分の目で見て楽しんで頂いた事と思います。また来年も訪

問させて頂き、地域の子供達と利用者の方との交流をしていきたいと思ひます。 池尻駿馬奇稿



★川柳を募集します★

心温まる川柳や、思わず笑ってしまう川柳など作ってみませんか?
応募して頂いた作品は次号の『わんぱち』にて掲載します。匿名でもかまいません。ふるってご応募お待ちしております。(ペンネームでも可)
応募方法: 池尻まちづくりセンター1階の川柳BOXにご投函下さい。
用紙は自由です。

わんぱち川柳

- ★ヒラキヤンデ (平昌)
- ★寺泊まり
- ★過ぎた日々
- ★マクルラシンド
- ★自然の呼ぶ声
- ★泣いて笑って
- ★自己ベスト (匿名希望)
- ★来ぬ祈り
- ★つやかな

●「わんぱち」は、池尻まちづくりセンターで配布しています。また、区のホームページには、「わんぱち」をはじめとして、地区の情報を掲載しています。ぜひご覧ください。

池尻まちづくりセンター 検索

行事予定

- 2月21日(水) さぎ草植え込み講習会
- 3月4日(日) 子どももちつき大会
- 3月17日(土) 普通救命講習会
- 3月31日(土) 春の歩こう会
- 6月1日(金) 音楽サロン
- 6月9日(土) 前期 古着・古布回収
- 7月1日(日) 前期 池尻・三宿クリーンDAY
- 7月 池尻稲荷神社盆踊り
- 8月 さぎ草展示会・花後の管理講習会
- 8月 夏季レクリエーション
- 9月 池尻小学校避難所運営訓練
- 9月 池尻稲荷神社例大祭
- 9月 三宿神社例大祭

広報部会員

池尻東親会	錦織 晶子	池尻4丁目町会	津村 和代
池尻西町会	落合ともこ	池尻団地自治会	野田 俊和
池尻南睦会	滝澤 尚美	三宿自治会	萩原 修
池尻北自治会	山田 郁枝	三宿北町会	高久みどり



池尻・三宿地区8町会

わんぱち

平成30年2月18日発行

発行者 身近なまちづくり推進協議会広報部会
事務局 池尻まちづくりセンター
TEL 3413-1843
FAX 5486-7664

池尻ハイランドとは 都営池尻二丁目アパートを中心とした地域の自主交流グループの名称です。

都営池尻二丁目アパートの池尻団地自治会は部屋に引きこもりがちになる高齢者会員を外に連れ出す方法を思考錯誤する中、集会所をもっと活用しようと考え、今人気のスポーツ吹き矢を始めました。当団地では「健康吹き矢」として公式のスポーツ吹き矢の会で活動している、経験豊かな団地住民にお願いして指導を頂きました。名称を「健康吹き矢同好会」としました。そのような時にまちづくりセンター、社会福祉協議会、あんしんすこやかセンターより



健康吹き矢風景

紹介頂き、団地のすぐそばに有る食糧学院、三宿にある国立音楽院のご協力を頂ける事になり、イベントの一つとして「第1回食糧学院給食ツアー」を昨年7月12日(水)に実施しました。参加費400円で学生さんと食堂にて給食を頂きました。メニューは白いご飯、鯖の竜田揚げ、キクラゲの海藻サラダ、中華風タマゴスープ、デザートは杏仁豆腐フルーツ添えてした。皆さんの反応は様々でした。記者としては味は薄めでしたが、



給食会

満足でした。その後団地集会所にて食糧学院担当の中村先生参加の下、岡部敬一郎理学博士にベターエイジング(体に良い食べ物で健康的な年を重ねよう)について講話をして頂き、初回と言うこ

とも有り時間延長で熱のこもったお話を聞くことが出来ました。先生はこの地区のご出身でもあり、この地区は空気もきれいで小高い地形という事もあり、ハイランドと呼ばれました。タイトルの池尻ハイランドは食糧学院の岡部先生から頂き、また機会を作って参加したく思います。昨年10月9日(日)団地集会所の空き地で「ミニコンサートの会」を国立音楽院生徒さんによる演奏会を催しました。通りがかりの方も足を止めて楽しんで頂きました。また集会所を利用する団体としては、池尻ハイランドとしてではなく前々から集会所を利用している団地自治会主催の「おおらガ」と称して軽い体操を実施しています。また自主団体として活動している会で、一人ではお出掛けに不安を感じている方をお手伝いする「サポートなごみ」などがあります。他町会の方の参加も大歓迎です。



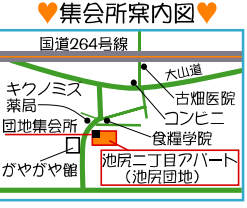
ミニコンサート風景



サポートなごみのお買い物風景



都営池尻二丁目アパート手前の平屋の建物が集会所



8 町会みいけ散歩

知って
ました?

1 池尻交差点（三枚の写真から分かる事）
昭和39年 東京オリンピックの前に道路幅が広げられ約6年過ぎた玉川通り(国道246号)、池尻交差点はもう車道の拡幅工事（歩道側を削る工事）が進んでいます。昭和44年5月10日東急玉川線（玉電）



昭和44年

が最後の日を迎えました。この電車は連結2両編成の改造もされており、世田谷線でも車両の更新工事がおこなわれて新型車両が導入されるまで走り続けました。昭和48年には高速3号線も完成しており池尻の出口があります。現在では神社の社務所のマンションも建ち、町会の神輿庫も新しくなり、奉納提灯が掲げられており街路樹（銀杏）も大きくなり、電柱も無くなってあります。



昭和48年



平成29年

2 ライフセンター
昭和30年創業 当時はお茶屋、魚屋、豆腐屋、八百屋、肉屋、乾物屋、菓子屋、雑貨屋、クリーニング店の9店が営業をしていた。現在は3店舗が営業中。



ライフセンターの皆さん(昭和48年頃)



萩原邸（登録有形文化財）

3 三宿神社には太田道灌（江戸城築城した武将）の江戸城開城500年を記念して地元の有志が建立した旧江戸城の城石の碑があり、表の面に『過去五百年之進歩道灌不知 未来五百年之進歩我等不知 石又沈黙 江戸城築之石大田道灌築城五百年武者小路実篤』とある。



江戸城城石の碑

4 現在は営業をしていない『月の湯』さんの脇に小さな池があって湧き水が有り、池尻稲荷神社に向かって水路を流れていました。現在は暗渠になっていますが今でも流れています。



月の湯さんの路地



池尻稲荷神社の脇を湧き水が流れていた（図の青いライン）

5 この住宅は、大正から昭和初期に活躍した、日本を代表する建築家である遠藤 新によって設計された。住宅は木造二階建てで二階部分は昭和九年頃の増築である。また書斎は遠藤設計による本棚や家具類も当時そのままの姿で保存されており貴重である。

6 北沢川緑道・烏山川緑道が合流する地点から目黒川緑道に名称が変わりますが、その分岐点に道標として像が立っています。緑道下を流れる人工の小川(せせらぎ)の水源は下水処理施設で水を向上させた再生水を流しています。



7 池尻4丁目には馬神様がまつられていて、古くから駒場（騎兵山）などと言われ、馬と大きく関わってきました。馬神様は馬に対する敬意と感謝をこめて昭和5年に建立され、現在も幸運をもたらす神様として信仰されていて、毎月1日と15日にはにんじんが供えられ、必勝の神様としての噂もあります。



馬神様

8 池尻には東京タワーと同じ年のデパートがあったんです！
昭和39年10月10日の東京オリンピック開催の為、国道246号線（玉川電車通り）道路拡張に伴い立ち退いた店舗の一部の方々が、国・都・区に呼びかけてできた集団店舗が『池尻デパート』です。食品、衣料品、日曜雑貨、家具などなど、生活用品が揃い、地域密着型で、子供の初めてのおつかいにも最適なデパートでした。昭和38年11月8日から、38年間地域の方々に愛されていましたが、平成13年閉店致しました。



開業時の池尻デパート

9 庚申塔の中には、6本の腕をもった青面金剛や目、鼻、口をそれぞれ手で押さえている三匹の猿をほりつけたものがあります。



庚申様



3体の石仏

人間の体の中には三匹の虫が住んでいてその虫は庚申の日がくると、人間が寝ている間に天に昇って、神様にその人間のしたことを何でも告げるので、人間は早死にすると信じられていました。ですから村の人達は仲間をつくり、庚申の夜はごちそうを食べたり話をしたりして、眠らないようにしたということです。お祭りは毎年4月15日目黒常円寺の住職により先祖の供養と参拝者の幸せを祈りお経をあげ盛大に行われています。